

鴨川探検！再発見！見聞録

第76弾「冬の鴨川 水辺の野鳥観察会」の巻

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、治水や防災、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるため“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第76弾「冬の鴨川 水辺の野鳥観察会」を開催しました。

講師の方から野鳥について学んだ後、北山大橋周辺で観察を行いました。現地ではマガモ、ヒドリガモ、イカルチドリ、アオサギ、ユリカモメ等の野鳥が見られ、実際に鳥の居場所や判別方法などを講師の方に教えてもらいながら、参加者の皆さんは観察に熱中していました。

参加者からは、「新しい発見ができました。親切丁寧に教えてくださりありがとうございました。」との感想を頂き、小学生だけでなく保護者も一緒に楽しんでいました。



まずは野鳥学習会でお勉強！



野鳥を観察中！



ヒドリガモ



アオサギ



講師の先生から野鳥について
詳しくご説明いただきました！



見つけた鳥についてさらに
理解を深めました！



ユリカモメ

観察できた主な野鳥

・マガモ、ヒドリガモ、イカルチドリ、アオサギ、ユリカモメなど

鴨川の魅力を再発見するため、今後も引き続き開催していきます。

皆さまのご参加をお待ちしております！



日時

令和8年2月1日 日曜日 午前10時30分から正午まで(天候:晴れ)

場所

鴨川(北山大橋周辺)

参加者

子ども7名、保護者等8名の計15名

【講師：日本野鳥の会京都支部】